

青少年育成だより 二平成30年度9月号二

いちきくしきのっ子

いちき串木野市教育委員会 社会教育課

〒899-2192

いちき串木野市湊町1丁目1番地 電話0996-21-5128



長目の浜

アドベンチャーin こしき島 ~協力・努力・全力を学びました~

8月7日～10日の3泊4日で、市子ども会育成連絡協議会主催の「アドベンチャー in こしき島」が実施されました。参加した小・中学生 28名は、甌島でボランティアの高校生や専門学校生などと一緒に炊飯活動や星空観察、星空コンサート、サイクリングやクルージングなど、いろいろな体験活動を行いました。



甌島では自転車で移動



夕食の買い出し



自分たちで作った夕食



バーベキュー



甌島クルーズ



玉石アート



星空観察
星空コンサート



キャンプファイヤー



参加者全員で記念撮影

～参加者の感想から～

- 11kmという長い距離を自転車で走るのは初めてで、みんなについて行けるか不安だったけど、班で協力して声をかけ合うと、あまり疲れることもなく、景色を見ながらサイクリング出来ました。
- 坂道も多くてとてもきつかったけれど、それ以上に達成感の方が強かった。
- 登り坂がきつかったけれど、乗り越えたことが嬉しかった。
- 僕は皿を片付けることしかできなかったけれど、やってみると僕にもできるんだなあと思いました。ハンバーグもうまく作れました。
- 毎日親に作ってもらっているから、メニューを考えるのも、作るのも難しかったです。
- みんなと協力して作ったので、とても美味しかった。
- 協力して作ったり、片付けたりして、友情が深まった。
- 尺八は、とても不思議な音が出たので、ちょっと感動しました。星空観察は、先生が天の川の話をしていたら、ちょうど流れ星が流れたことが、とても感動しました。
- 知っている曲ばかりだったので、すごく楽しかったです。来年は「打上花火」とか吹いてもらいたいと思います。
- 親火として子火に分火したり、言葉をしっかり言えて良かった。
- 一番楽しみにしていたキャンプファイヤーだったので、「ああこれが最後か」と寂しい気持ちになりました。
- ハンバーグが上手く作れてとても美味しかった。掃除もみんなと一緒に楽しかった。ストーンペイントが楽しかった。親と離れて生活して少し自信がついた。
- みんなで協力することの大切さを知った。仲間という大切さを知った。

～保護者の方から～

- 3泊も親元を離れて過ごすのが初めての経験でした。子離れできない親からすると、食事のこと、体調のこと、全てが心配でした。でも無事に元気に帰り、色々話を聞く中で息子の成長（心）を感じました。やらせてみないと、できる、できないの判断もできないのだなあと思いました。活動の一つ一つが良い経験となり、とても良い思い出となりました。事務局の皆様をはじめ、ボランティアで引率していただいた方々に、無事に元気で一皮むけて帰って来られたこと、感謝いたします。
- 初めての体験でとても不安でしたが、4日間のアドベンチャーを体験して帰ってきた我が子は、とても頼もしくなり、何より自分に自信を持って、自ら率先して何事もしてくれるようになった変化に、とても驚いているのと共に、とても嬉しく感動しております。本人もとても不安だったけれど、みんなと助け合って行動するという意味と大切さを、身をもって体験できたことを、とても喜んで楽しく過ごせたようでした。本当に素晴らしい体験をさせてもらい、ありがとうございました。
- 1年前、帰って来た声は、「来年も必ず行く！」でした。夏休み前から楽しみにしていたアドベンチャーに、今年も参加させて頂きありがとうございました。3泊4日の中で、日々の生活にどれだけ周りから助けられているかを感じたようでした。グループのメンバーとも協力しながらの活動は、貴重な体験だと思います。ありがとうございました。